

## “教育の丘”をキッズ・ゾーンに設定

子ども達の安全のために

2月17日（水）、広野町は“教育の丘”をキッズ・ゾーンに設定しました。広野こども園周辺の道路にキッズ・ゾーンの路面標示を行い、自動車の運転手などに対して注意喚起することで園児の安全確保に取り組みます。

### キッズ・ゾーンって何？

キッズ・ゾーンは、国内で保育所外の移動中に園児が交通事故により亡くなるという大変痛ましい事故が発生したことを受けて、自動車の運転手などに対する注意喚起を重点的に行い、保育施設が行う散歩などの園外活動の安全を確保するエリアのことで、

### どんな取り組みをするの？

路面標示により注意喚起などの交通安全対策を実施し、散歩などの園外活動時に安全を確保します。ただし、キッズ・ゾーンは速度などの規制が発生するものではないため、ドライバーの皆さまに注意喚起を促す対策です。

### キッズ・ゾーンってどこにあるの？

キッズ・ゾーンの設定の必要性が高い苗代替線、中央台1号線、中央台・大谷内線に路面標示を設置しました。道路上に「キッズ・ゾーン」の文字を路面舗装しています。

### キッズ・ゾーンで気を付けることは？

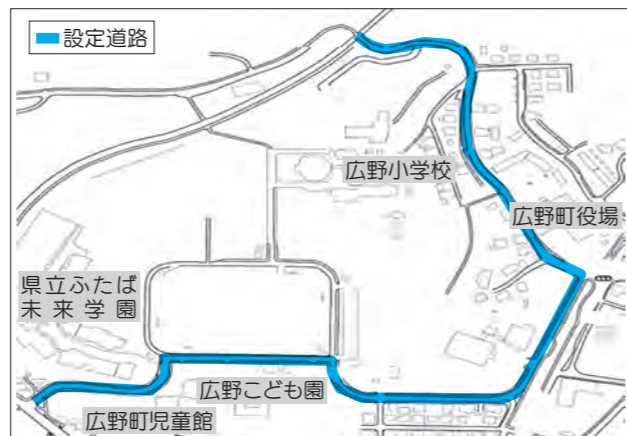
自転車や自動車のドライバーの皆さまには、キッズ・ゾーン内を通行される際には、より一層の安全運転を心がけていただきたく、ご協力をお願いいたします。



↑キッズ・ゾーンに設定された役場前丁字路



←キッズ・ゾーンの路面舗装



↑キッズ・ゾーンに設定された箇所

## 学校法人昌平豊いわき短期大学附属幼稚園と 広野町立広野こども園との連携協力に関する協定を締結

未来を担う子ども達のために

2月19日（金）、東日本国際大学において学校法人昌平豊いわき短期大学附属幼稚園と広野町立広野こども園との連携協力に関する協定を締結しました。締結にあたり、緑川浩司理事長は「これまでの協定から一歩進んで、ともに未来の人材を育てていく。」と挨拶しました。遠藤町長は「この取り組みを新しい時代の幼児教育の創出に向けた大きな礎にしたい。」と述べました。



↑協定書を交わす緑川理事長（左）



### 協定の目的は？

平成26年6月に締結した東日本国際大学およびいわき短期大学と広野町の協定によるこれまでの連携協力事業を踏まえ、新たに学校法人昌平豊いわき短期大学附属幼稚園と広野町立広野こども園が幼児教育に特化した協定を締結することで、未来を担う子どもたちのための幼児教育の振興・発展と保育環境の向上を目指します。

### 協定の内容は？

#### 園児同士の交流

園児同士の交流を通して、他者との相互理解を深め、自身の積極性や他者への優しい心を育む。

#### 災害時の協力

災害や感染症などにより、休園や園児の受入が困難な際に相互間で協力を図る。有事の際、園児の受入が困難になった場合、昌平豊、町が所有する施設において園児の受入を行う。

#### 人材育成

職員間での人事交流、施設見学などを通して、各園での取り組み、問題などの共有を図り、相互間で更なる幼児教育の向上を目指す。

#### 実習などの相互間での受入協力

教育実習、新任研修などで学生、各園の新任教員の受入について、相互間で積極的に協力する。

## 子ども達の安全を守る地域の取り組み



### 富岡地区交通安全協会広野分会

- 交通安全運動期間中において通学路の立哨活動
- のぼり旗の設置、ドライバーや歩行者への交通安全啓発を実施
- 毎月10日のあいさつ運動、通学路での立哨活動
- 安心・安全ネットワーク会議、通学路交通安全推進会議への参加

### 広野町警戒パトロール隊

- 夜間時における各戸の見守り
- 登下校時における児童・生徒の見守り
- 広野インター高速バス乗降所、常平地区の見守り
- 異常発見時、警察、消防、町への連絡通報
- 火災発見時、初期消火対応一般人の行う範囲
- 安心・安全ネットワーク会議への参加

### 富岡地区防犯指導隊広野分隊

- 毎月10日のあいさつ運動
- 毎週水曜日の通学路見守り活動、横断歩道での活動
- なりすまし詐欺被害防止活動
- 安心・安全ネットワーク会議への参加
- 年末年始の事件・事故防止県民総ぐるみ運動

### 広野町交通教育専門員

- 徒歩通学時における児童・生徒が路上横断する際の誘導活動
- 通学路交通安全推進会議への参加

### 広野町役場職員

- 月初めや交通安全運動期間中などにおいて立哨活動

### 今までの連携事業（一部）



①こども園での防災教室や運動教室



②ひろの秋まつりへの出店



③イベント時の子どもたちの一時預かり保育

④園児の体力測定

⑤園児への運動指導